

Ⅲ 文化財保護事業

1 文化財の保存管理

(1) 指定文化財及び登録文化財件数

種 別	有 形 文 化 財						民俗文化財		記念物		計
	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 跡	古 文 書	有 形 民 俗 文 化 財	無 形 民 俗 文 化 財	史 跡	天 然 記 念 物	
国 指 定	1	1	2						2	1	7
県 指 定	9	1	2	2	2			3	2	8	29
市 指 定	2	2	8	4	2	7	1	6	10	8	50
国 登 録 文 化 財	5										5
計	17	4	12	6	4	7	1	9	14	17	91

(2) 文化財の保存活用

- ・国指定史跡諏訪原城跡整備事業（二の曲輪北馬出史跡整備工事）、整備委員会の開催、諏訪原城講演会の開催
- ・国指定史跡島田宿大井川川越遺跡整備委員会の開催
- ・牧之原公園のカタクリ園公開事業

2 文化財保護審議会

(1) 文化財保護審議会委員

任期(令和3年5月1日～令和5年4月30日)

氏 名	担 当 分 野	氏 名	担 当 分 野
荒井 完治郎	建造物	菅 功	天然記念物
又平 鐵二郎	書跡・民俗	黒田 勝久	史跡
河村 泰子	書跡	柿本 恵子	民俗
杉浦 芳治	美術工芸	中村 政次	天然記念物
杉山 和佳	民俗・書跡		

文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。委員は学識経験を有する者及び関係行政機関のうちから教育委員会が委嘱する。（島田市文化財保護審議会条例第2条及び第3条）

(2) 文化財保護審議会の活動

令和2年9月25日

- ・報告事項 令和2年度 文化財係年間事業計画について
駿河山遺跡発掘調査について

令和3年3月25日

- ・視察の実施
駿河山発掘調査現場
諏訪原城跡

3 文化財調査

(1) 埋蔵文化財発掘調査及び発掘調査報告書作成

遺 跡 名 称		調査面積	内 容	
緊急確認調査3件(補助金)				
1	欠上遺跡	50 m ²	確認調査	山茶碗・青磁・甕 柱穴
2	青木原遺跡	6 m ²	確認調査	山茶碗・常滑焼甕・遺構なし
史跡整備に伴う調査				
1	川越遺跡	40 m ²	発掘調査	並木敷 立会宿

4 啓発活動

(1) 出前講座・講演会等

日	曜日	内 容	参加人数
4月1日～2日		カタクリ園公開(新型コロナウイルスの影響で中止)	
9月7日	月	島田市の一般文化財	140
9月27日	日	諏訪原城応援隊結成記念イベント	138
10月22日	木	島田市の埋蔵文化財	50
11月5日	木	島田市周辺の戦争遺跡について	133
11月28日	土	島田市史編さん委員会調査報告会「さむらいたちの学び」	54
1月31日	日	諏訪原城講演会「古文書からみる諏訪原城の姿」	67
3月20日～28日		カタクリ園公開	9621

(2) 展示

- ・6月4日～6月24日 金谷図書館展示コーナー
「大井川の水害の歴史」
- ・7月16日～8月4日 金谷図書館展示コーナー
しまだ市民遺産展「島田市の民俗行事」
- ・1月28日～2月16日 金谷図書館展示コーナー
「駿河山遺跡と島田の弥生時代」

IV 島田市史編さん事業

1 島田市史編さん委員、調査協力員 任期(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

編さん委員氏名	調査協力員氏名
河村 泰子	青木 文麿
又平 鐵二郎	植野 修
金原 武作	太田 武
村田 時男	鈴木 曠雄
中野 敬一	齋藤 正幸
北川 弘隆	菅沼 隆二
野畑 鉄雄	星野 辰巳

島田市史編さん委員会は、古文書を中心とした文化財の保存と活用を図り市民文化の向上に役立てる手助けを担います。

具体的には、島田市内における各地域の古文書の収集と解説・整理を行い目録を作成し、それに基づき地域史史料集を編さんします。

委員は、学識経験を有する者、その他適当と認められる者のうちから、教育委員会が委嘱しています。

2 島田市史編さん委員会の活動

通常の活動は次の2つに大別されます。

(1) 古文書の悉皆調査

旧金谷町地区・旧市地区・大津地区・六合地区・川根町地区の旧家に伝わる^{じかた}地方文書の整理・解説調査を行っています。令和2年度は、旧金谷地区1件、初倉地区1件、旧市地区1件の調査を実施しました。

(2) 古文書調査研究会の実施

古文書史料の検討、今まで作成した古文書目録の内容検討を行っています。これは多くの方に活用して頂けるよう古文書目録の一般公開を目的としています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症による影響で調査研究会の中止を余儀なくされましたが、初倉地区2件の目録を公開しました。

3 古文書調査報告会の実施

古文書等歴史資料の調査の成果を発表し、市民の地域の歴史への関心と理解を高めることを目的に、令和元年度から実施しています。令和2年度は、11月28日(土)、島田市立初倉公民館多目的ホールにて「さむらいたちの学び」と題して、島田市史編さん委員会外部講師である天野忍先生を講師に迎えて報告会を開催しました。

武士たちがどのような教養・学問を修めていたのか、初倉地区の旧家より発見された武術・文芸・戦術などの資料を基に、天野先生より報告して頂きました。